

(有) 静岡健康企画 ことぶき薬局 TEL055(977)6024 たまち薬局 TEL054(251)1678  
ひまわり薬局 TEL053(463)4312 みかん薬局 TEL053(584)2230 いちご薬局 TEL055(946)6430

## 新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、ゲリラ豪風雨など暴走する気候に、私たち人間は為す術もなく、傷ましい災害が各地で起こりました。政治の世界では、安倍政権が、国民皆保険をなし崩しにするような医療介護法の総改悪や、秘密保護法・集団的自衛権行使など「日本を海外で戦争する国」に、また原発再稼働など、暴走に暴走を重ね、ついには突然、師走 14 日総選挙となりました。

選挙結果は、自公両党で 326 議席圧勝と報じられましたが、自民党の実態は 2 年前の議席を下回っています。得票率は 3 割程度であり、小選挙区制という虚構による圧勝です。本当に国民の気持ちに沿った結果といえるのでしょうか？沖縄では、4 つの小選挙区で新基地建設反対の候補が当選し、平和を望む沖縄市民の意志が明確になりました。私たちは、安倍政権にこれ以上の暴走をさせないように、国民の意志・声が届く新しい政治を実現し、いのちに格差無く、戦争をしない国を守っていきたくと考えます。

地域をみると、高齢者人口は、ますます増え続け、一方、少子化も進む中で、高齢化率はいっそう上昇しています。薬局にいらっしゃる患者様でも、高齢の一人暮らし、老々介護の家庭が少なくありません。保険薬局としても、患者様のお宅に訪問してお薬をきちんと飲めるようにお手伝いする訪問活動だけでなく、誰もが最後まで安心して住み慣れた地域で生活が続けられるように、病院・診療所、訪問看護ステーション、ヘルパーステーションなどさまざまな介護施設と連携していく必要性が大きくなっています。

そこで、私ども健康企画では、昨年 7 月、ケアマネージャー（高齢者だけでなく小児・障害のある方の介護について何でも相談にのってくれる人）の事業所を、静岡市と浜松市で開設いたしました。名前は、静岡市は「たまちケアプランセンター」、浜松市は「ひまわりケアプランセンター」と言います。介護上のこと、ご本人でもご家族でも、何でも親身になって相談にのってもらえる事業所です。これら事業所との連携で、保険薬局では、在宅訪問だけでなく、介護事業所での薬の相談や、介護に必要な医療材料を薬局で揃えることなど、いっそう強化していきたく考えています。

また、民医連の病院・診療所と連携して、24 時間の電話対応をさせていただきます。

さらに、健康づくりにも関わっていきたく、「減量をめざすヘルスチャレンジ」や、地域での健康チェック活動などに取り組んできました。

貧困と格差の社会の中でも、「地域で生きる」ことを支えられる保険薬局・ケアプランセンターでありたいと考えています。

本年もよろしくお願いたします。



## 保険薬局の薬局薬剤師について

2014年7月号(第222号)では主に、処方箋調剤について取り上げましたが、今回は調剤業務以外のいくつかの業務を紹介したいと思います。

### ◆一般用医薬品の販売・セルフメディケーションのサポート◆

一般用医薬品とは、処方箋がなくても買える薬の事です。医療費削減がさげられる中、軽い症状(風邪や胃腸炎など)の場合は「セルフメディケーション」つまり自己判断で治していこうという風潮があります。一般用医薬品の販売において、わたしたち薬剤師が症状や現在使用している薬などを伺い、その人にあった一般用医薬品の提案などを行っています。



また、薬局によっては血圧計の販売や、高度管理医療機器が販売できる店舗ではネブライザー(吸入器)や自己血糖測定器などの販売も行っています。

### ◆在宅訪問・介護用品の販売◆

処方箋で**医師の指示がある場合**には、薬剤師が訪問し、服薬状況の確認をしています(別途訪問料がかかります)。また、当法人の薬局では、介護用手袋やマスク、むせ防止のトロミ剤などの販売もしています。

### ◆学校薬剤師◆

小学校や中学校では、学校薬剤師制度が義務付けられている為、各学校に一人薬剤師が配置されています。そこで、水道水や照明の明るさなど衛生的な検査や薬の知識を教えています。

### ◆班会などの講演会◆

友の会の班会で薬の説明を行ったり、地域の皆さんに薬についての講習会を行うことがあります。最近では認知症患者の家族向けに講演会を行ったり、市民講座を行ったりしました。

### ◆高校生や薬科大学の実習生の受け入れ◆

高校生の職業体験や、薬学生の実務実習などで、学生の受け入れを行っています。薬学部が6年制になり、実地経験が重要視されるようになったことから、実習も病院・薬局で各11週と長期で行うことになりました。当法人では、2014年には、ひまわり・たまち・ことぶき薬局で各1名ずつ、薬学生の実務実習(11週間)を行いました。実務実習の一環として、本誌も書いてもらいました(第223、224、227号)。毎年夏季に高校生一日体験も行っています。

### ◆学会発表◆

毎年、主に薬についての学会報告をしています。2014年、当法人ではヨウ素剤の販売のまとめや薬と腎機能チェックについて、訪問服薬指導の状況についての発表を行いました。

### ◇医薬品評価◇

世の中にはたくさんの薬が販売されています。その中から、有効性や副作用などを評価・検討し、それぞれの施設で使用に適したものを選んでいきます。

当法人では、安心して安価な薬を提供できるように、医薬品評価を行っています。月に1度、薬事委員会という会議を行っています。会議では主に薬事情勢や、病院や診療所で使用する薬剤の選択などについて話し合っています。また、窓口で聞き取った副作用についても、(薬剤性か、他に原因があるのかなども)調査しています。薬の副作用の可能性が強いが、国やメーカーに報告例が少ないものもあるため、厚生労働省や全日本の民医連に報告する活動も行っています。